



| | |
|--------------|---|
| Title | 内陸アジア言語の研究 XXXIV 奥付 |
| Author(s) | |
| Citation | 内陸アジア言語の研究. 2019, 34 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/73679 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

執筆要項

1. 本誌は、中央アジアと中国を中心に、東は東北アジアから西は黒海沿岸にまで広がる内陸アジア・中央ユーラシアの諸民族が用いる様々な言語、及びその言語で書き残された古代～近代の文献資料（出土文書・碑文・宗教典籍など）を、言語学的あるいは歴史学的に扱う論文を掲載する。
2. 投稿の締め切りは毎年2月末日とする。査読の結果は3ヶ月以内に通知する。
3. 原稿は未発表のものに限る。ただし口頭発表したものはこの限りではない。
4. 原稿の長さは自由である。
5. 投稿は、完成原稿のデータファイル（Microsoft Word 書類）およびその PDF 形式ファイルを電子メールの添付ファイルとして送信すること。
6. 投稿原稿の表紙に、①表題、②執筆者名、③所属、④職名・肩書を明記すること。日本語・中国語など非欧米語の原稿については、日本語・英語（またはその他の欧米語）の両文で明記すること。
7. 写真・図版等を使用する際は、キャプションを明記すること。写真・図版は版下として利用に堪える鮮明なものを用意すること。
8. 句読点は「．、」とし、「。、」は用いないこと。
9. 地の文にはつとめて当用漢字・新かなづかいを用い、旧字体・旧かなづかいの使用は引用文などで必要な場合のみにとどめること。
10. 著者校正は1回のみとし、再校は編集委員の責任とする。校正はあくまでも誤植の訂正にとどめ、原稿の増減は認めない。
11. 抜刷は作成しない。執筆者には本誌2部を献呈する。
12. 掲載論文の著作権は執筆者に属するが、電子化して大阪大学学術情報庫 OUKA (Osaka University Knowledge Archive) に掲載する承諾は、本誌発行の時点で得たものとする。なお、OUKA 掲載による著作権の移動は発生せず、著作権者からの指示があれば当該記事を即時無条件に OUKA から削除する。

2019年9月

内陸アジア言語の研究 XXXIV

ISSN 1341-5670

2019年9月20日 印刷
2019年9月30日 発行

責任編集 松井 太 (大阪大学)

発行者 中央ユーラシア学研究会
〒560-8532 豊中市待兼山町1-5
大阪大学大学院文学研究科 東洋史学研究室 気付
E-mail: sial@let.osaka-u.ac.jp

販売 株式会社 朋友書店
〒606-8311 京都市左京区吉田神楽岡町8
E-mail: hoyu@hoyubook.co.jp

株式会社 東方書店
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-3
E-mail: shop@toho-shoten.co.jp
〒564-0063 吹田市江坂町2-6-1
E-mail: kansai@toho-shoten.co.jp

印刷 有限会社ヤマダスピード製版
〒815-0031 福岡市南区清水2-15-30
Phone: 0120-939-834 / fax: 092-511-5977